

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者

L西

2. 山城／ルート

劔岳・北方稜線(劔沢から本峰=>池平=>真砂沢ロッジ=>劔沢ラウンド)

3. 交通手段

高速バス・電車

4. 行動記録

- 2017年9月13日(水)から14日(木)霧のち晴れ
大阪発22:20---富山着6:57 富山発7:07---8:20立山---室堂着10時頃
室堂発10:30---劔越前小屋着12:40---13:30劔沢着テント(泊)
- 2017年9月15日(金)晴れ時々曇り
起床2:30---4:30劔沢小屋発---劔岳山頂7:35着・7:50発---
長次郎のコル8:40着---池ノ谷の頭9:40着---池ノ谷乗っこし10時着---
三ノ窓11:00着・11:15着---小窓雪溪着12:00・12:15発---
13:45小窓雪溪横断し旧鉦山道へ---池の平小屋14:30 15:10発---
仙人池ヒュッテ15:50着
- 2017年9月16日(土)曇り
起床4:00---4:30朝食 5:45仙人池ヒュッテ発---8:30真砂小屋着---
10:10劔沢雪溪終了---劔沢テント場11:20着---テント撤収 12:00発---
14:40みくりが池温泉で入浴---15:40室堂着

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

- a) 予定のルート・日程で行動出来たか?
ほぼ予定通り。
15日の天候が良く16日から崩れる予報であったので、劔頂上から池の平へのコースを取ることとした。また、台風のため1日早く下山した。
- b) 事故に繋がりそうな要因(ヒヤリハット)が発生したか?
発生した場合、具体的に記す
ヒヤリハットなし
- c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか?
事故につながる要因なし

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

- ・みくりが池温泉のコインロッカーに入浴セットをデポした。(100円)
入浴は9時から16時まで。乳白色でいい温泉。
- ・劔沢のテント場は、1日500円で2日以上は1,000円だった。(3日も4日も1,000円)
- ・1日目は風が強く、一人でテントを設営するのが大変だった。また気温が低く、防寒対策が必要であった。
- ・携帯電話は、小窓雪溪から劔沢雪溪を抜けるまでは繋がらなかった

(感想)

やっぱり行きたくて単独となったが、行くことに決めた。お天気により逆ルート（劔沢から本峰⇒池平⇒真砂沢ロッジ⇒劔沢）も検討したが基本池ノ平から劔本峰の北方稜線を予定していた。台風により当初の天気予報が急変し、劔沢にはいつてからもコースについて迷った。

ヤマテンの予報を何度も読み直し、劔から池ノ平ルートを選択。1日目が寒かっただけに、「ツェルトとダウン上下だけのビバークはしんどいな・・・。」と思った。室堂で計画書を提出した時に「2日くらいビバークしても大丈夫のように水と食料は充分もっていくように」と言われた。いつもは持たない大量の水と食料をもって出発。劔頂上の到着時間で1回目の判断。池ノ谷乗っこしで2回目の判断をすることとした。ここで引き返さないなら池ノ平まで行く。途中ホワイトアウトなどになればビバークをすることとした。また、「おかしいな」と感じたら確実なところまで戻ること。そのためにこまめに写真を取り、参考になる資料を確認しながら進むこととした。単独なので、マイペースで納得するまで確認作業をすることができた。

ここ何年か劔岳にいろんなルートで登る試みをしてきたが、歩けなかったルートを取り敢えず夏でもいいから歩いてみたかった。北方稜線、そこには、とっても素敵な岩と緑と雪渓の風景が広がっていた。そして裏劔はまた違う劔の顔を見せてくれた。

静かな山を充分楽しんだ。夏に食べられなかったブルーベリーも木苺もいただくことができた。また、歩きたいお気に入りのコースとなった。

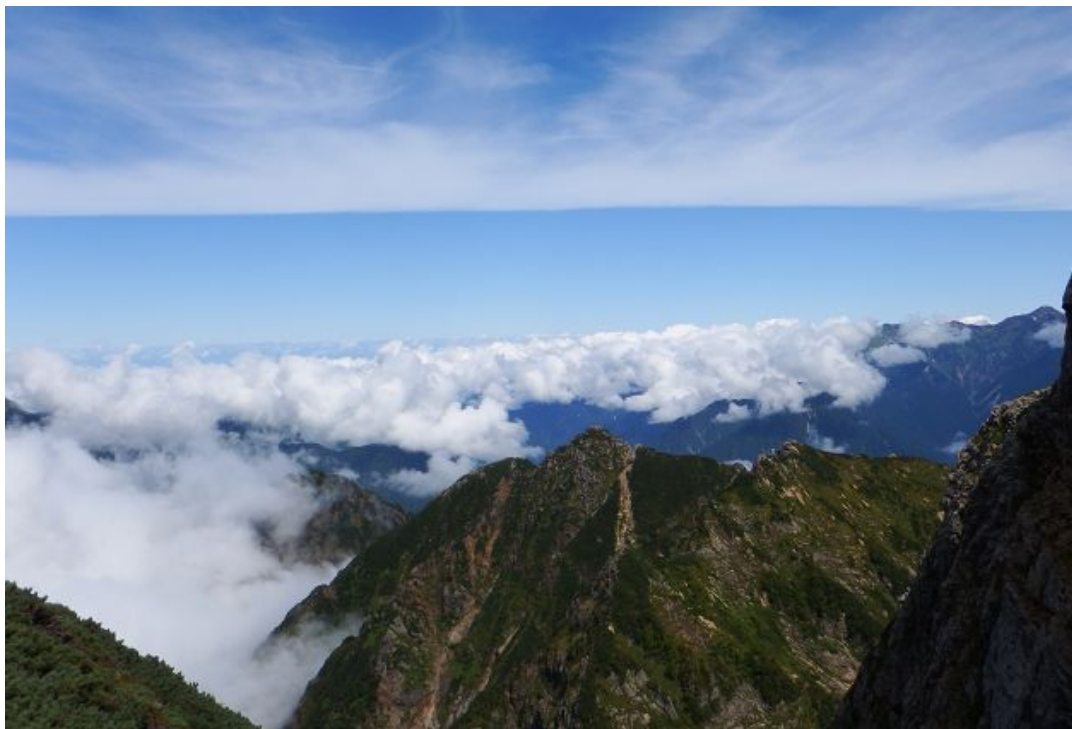


報告者氏名 西 2017年 9月 24日

池ノ谷の頭で。
バックは鹿島槍など後ろ立山
チンネ・ハツ峰の頭



三の窓雪渓と鹿島
槍(後ろ立山)いく
つかのテント場の
後



池の平山と雲と空(この風景に感動。空が海かと思った)



仙人池ヒュッテの裏剣